

NO.225



発行責任者 窪田 雅樹

印刷 山陽印刷(株)



(公社)神奈川労務安全衛生協会

横浜南支部

〒231-0011

横浜市中区太田町1-20

三和ビル4F

TEL 045(651)4701

FAX 045(651)0862

2023年度通常総会開催される

2023年度(公社)神奈川労務安全衛生協会横浜南支部の通常総会が去る5月10日(水)午後3時よりかながわ労働プラザ(中区寿町)で開催されました。[会員総数260事業所、出席40事業所及び委任状提出151事業所、合計191事業所(過半数131事業所)で総会は有効に成立]

本年度の通常総会は、5月8日に新型コロナウイルス感染症の位置づけが「2類相当」から「5類」に移行後の開催でしたが、油断せずマスク着用、懇親会の見送りと予防対策をしっかりと講じて開催されました。

日産自動車(株)榊枝様の司会により開会し、議案審議に先立ち、本総会の来賓として出席いただいた、横浜南労働基準監督署の齊藤署長様並びに高橋安全衛生課長様、及び(公社)神奈川労務安全衛生協会本部の佐藤事業部長様の紹介がありました。

続いて、年間を通して当支部の労務安全衛生活動に尽力された3名の功労者の方々が表彰され、原支部長より記念品と共に表彰状が授与されました。

2023年度支部長表彰

・労務安全衛生功労者表彰

中村 清一 日清オイリオグループ(株)横浜磯子事業場
 上山 宣行 (株)総合車両製作所
 相馬 卓磨 東芝エレベータ(株) (敬称略)

表彰に続き、(株)総合車両製作所の原支部長より挨拶いただいた後、議案審議に移りました。

議案審議開始にあたり、議長に日清オイリオグループ(株)横浜磯子事業場の中村様を選出され、書記に三井金属



齊藤署長



原支部長



佐藤部長

アクト(株)の土田様、(株)バンテックの常盤様が任命され審議に入りました。

第一号議案「2022年度 事業経過報告に関する件」、第二号議案「2022年度 収支決算報告に関する件」、第三号議案「2022年度 会計監査報告に関する件」の3議案は関連議案として一括で審議された後、全会一致で承認可決、続いて第四号議案「2023年度 事業計画(案)に関する件」、第五号議案「2023年度 収支予算(案)に関する件」の2議案についても一括で審議され、同じく全会一致で承認可決されました。最後に第六号議案「2023年度 支部役員改選(案)に関する件」についても全会一致で承認可決され議案審議は滞りなく終了しました。

議事終了後、2023年度支部役員を代表して(株)総合車両製作所の原 潔支部長より理解と協力、抱負と期待を込めた力強いご挨拶をいただきました。

続いて本総会の来賓として出席いただいた横浜南労働基準監督署 齊藤署長様並びに(公社)神奈川労務安全衛生協会本部 佐藤事業部長様よりそれぞれご祝辞をいただき、本総会が閉会となりました。



2023年度支部長表彰の皆様



会場の様子

2023年度全国安全週間横浜南地区推進大会開催

6月6日、磯子公会堂において「2023年度全国安全週間横浜南地区推進大会」が開催され、13時10分、司会の建設業労働災害防止協会神奈川支部横浜南分会下阿部祐二様から、今年は「コロナ禍」前の状態に戻りましたという明るい言葉で始まりました。続いて、(公社)神奈川労務安全衛生協会横浜南支部 支部長代理 上山宣行様より開会の言葉があり、登壇者の紹介の後、「今年度は、第14次労働災害防止計画の初年度であり、今日は腰痛対策、人の付き合い術などの貴重な話もあるので、最後まで聞いてほしい」との紹介がありました。つぎに災害防止団体を代表して、(公社)神奈川労務安全衛生協会横浜南支部 支部長 窪田雅樹様より「神奈川県での死亡災害は昨年より減少しているものの、休業災害においては増加傾向にある。特に転落、転倒による労働災害が多く、労使双方が基本を遵守することが労働災害の減少につながる。今年のスローガン『高める意識と安全行動 築こうみんなのゼロ災職場』に向けて、安全パトロール等で意識の高揚を図り、第14次防の目標に向かって着実に推進してほしい。コロナについても完全取東ではないので注意を怠らないようにしていきたい」と挨拶がありました。続いて、ご来賓の横浜南労働基準監督署 署長 斎藤裕紀様より「令和4年度は第13次労働災害防止計画の最終年で、死亡者数は減少したものの、休業災害は増加している。行動災害の中で転倒、腰痛が全体の40%を占めている。これを食い止める必要がある。そのために、事業者による取り組み状況に関する「アウトプット指標」と、取り組みにより期待される結果に関する「アウトカム指標」を定め実施状況を確認しつつ計画を推進することにした。本日は、腰痛対策と南極観測隊の安全管理に基づく特別講演があるので、ぜひ参考にしてほしい」とご挨拶がありました。次に横浜南労働基準監督署安全衛生課長高橋明裕様より安全週間実施要綱および第14次労働災害防止計画について説明がありました。「趣旨として、転倒、腰痛など作業者の作業行動に起因する死傷災害、墜落、転落などの死亡災害が依然として多い。労働災害を減らし、安全な職場環境を築くためには第14次労働災害防止計画に基づく施策を着実に推進する。そのためには不断の努力が必要であり、労使一体となった取り組みが求められる。配布資料の『STOP転倒災害プロジェクト』、横浜南管内の災害データ、『エイジフレンドリー対策』などを参考にしてほしい。夏を迎え、『クールワークキャンペーン』を実施、管内では昨年熱中症で1名が死亡している。じん肺についても改正があったので対応をお願いしたい」と解説がありました。

特別講演1)は、「腰痛対策及び腰部保護用品について」ミドリ安全株式会社セフティ&ヘルス統括部森内恭



会場全員でストレッチ



(公社) 神奈川労務安全衛生協会 横浜南支部 窪田支部長



横浜南労働基準監督署 斎藤署長

輔様より「腰痛の原因は主に動作、身体、環境、社会にありこれらが複合的に結びついていると考えられている。腰痛を引き起こしやすい作業として①重量物取り扱い作業、②車両等の運転、③座り作業、④立ち作業、⑤介護看護作業などがありそれぞれの改善策を実施していく必要がある。腰部保護用品の活用、健康管理、体操なども有効です。」との解説がありました。休憩をはさんで、特別講演2)「南極観測隊の安全術を現場に置き換えてみよう」と題して南極料理人篠原洋一様より「きっかけはオーロラを見たい!という願望を持ってから、板前を続けて10年、南極観測船に乗れば南極に行けるとの



ミドリ安全(株) セフティ&ヘルス統括部 森内恭輔様



南極料理人 篠原洋一様

想いを継続して何度か応募して29歳で料理人として乗り込むことに成功。帰国後は豪華客船『飛鳥』『飛鳥II』に14年間乗船し、約70か国、200都市を巡った。50歳を前に再びオーロラが見たくて南極へ。そこで閉鎖空間での人付き合い術を体験。2:6:2という働きバチの法則を学んだ。上位2割が優秀な人材、6割が普通の人材、残り2割がよくない働きをする人材で構成されているという法則。チーム内には様々な性格の異なるメンバーがいるが、それを認め合うことが大切。ひとたび居住空間から外に出れば、極氷点下の世界。協力性、協調性がなければ職務を全うできないし生命の危険もあるとのことで、南極や客船内の閉鎖的な空間での安全管理について講演いただきました。この講演を参考にして安全に対して気持ちを引き締め、災害防止について再考する機会を得られた貴重な時間でした。

最後に上山支部長代理の閉会の言葉により、閉会となりました。

支部長就任のあいさつ



新支部長 窪田 雅樹
(株式会社総合車両製作所)

2023年6月に、横浜南支部の支部長を拝命いたしました株式会社総合車両製作所 横浜事業所の窪田です。就任にあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

会員事業所の皆様におかれましては、日頃より当支部の事業活動にご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げますとともに、役員各位におかれては、会員事業所の安全衛生活動の向上に多大なご尽力をいただき誠にありがとうございます。

原前支部長、役員ならびに会員事業所の皆様のご理解とご努力のもとに発展してまいりました歴史ある横浜南支部の活動を引き継ぐことになり、身の引き締まる思いであります。

本年は第14次労働災害防止推進計画の初年度にあたります。去る6月6日に開催いたしました2023年度全国安全衛生週間横浜南地区推進大会において、横浜南労働基準監督署から、目標達成のための重点事項として、○自発的に安全衛生対策に取り組むための意識啓発、○労働者の作業行動に起因する労働災害防止対策の推進、○高年齢労働者の労働災害防止対策の推進、○多様な働き方への対応や外国人労働者等の労働災害防止対策の推進、○業種別の労働災害防止対策の推進、○労働者の健康確保対策の推進、○化学物質等による健康障害防止対策の推進、などについて、2023年度より2027年度までの5か年を、事業者と労働者が一体になり取り組むことが重要になるとのご説明がありました。

このことを受け、横浜南支部でも、働き方改革関連法なども踏まえつつ、労働災害を少しでも減らし、安心して安全に働くことができる職場づくり、会員事業場の皆様のニーズに沿った教育・講習会の開催等に引き続き努めてまいります。また、協会本部、他支部とも連携し、情報交換、知見を共有しながら、実効性のある施策を一つひとつ、着実に展開してまいりたいと思います。

今後も支部事業活動の推進と円滑な運用が行えますよう、監督官庁、関係諸団体、会員ならびに事務局関係各位のご指導、ご協力を賜り、労働安全衛生に関わる諸活動を着実に推進していく所存です。

結びに、支部ならびに会員事業所の益々のご発展と関係各位のご健勝を祈念申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。

支部長退任のあいさつ



前支部長 原 潔
(株式会社総合車両製作所)

今年度も支部長職を継続するところでしたが、諸般の事情により2023年の5月末日をもちまして、横浜南支部支部長を退任いたしました原でございます。支部長退任にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

先ずは、会員事業所におかれましては、ここ数年にわたり新型コロナウイルス感染予防と拡大防止の対策を徹底しながらの、事業活動の継続に大変なご苦勞をされていることと推察いたします。そのような最中にもかかわらず、横浜南支部の事業活動にご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

2022年度の通常総会において、支部長を拝命いたしました約一年、新型コロナウイルスの感染予防と拡大防止対策を徹底しながら、各種行事や講習会を開催することとなりました。その様な社会環境でありましたが、横浜南労働基準監督署、神奈川労働安全衛生協会本部の皆様のご指導、横浜南支部役員の皆様のご支援、横浜南支部会員事業所各位のご理解とご協力により、横浜南支部支部長という大役を務めることができましたこと、深く感謝申し上げます。

近年、各種行事や講習会等について、横浜南支部会員事業所各位のおかげをもちましてコロナ前の状態に戻つつあります。しかし横浜南支部の事業活動をさらに健全に運営していくには、引き続き会員事業所の拡大や役員事業所の拡大など、課題をクリアしていく必要があります。現在支部役員の皆様方には、各部会にて課題の検討をいただいているところではありますが、横浜南支部がさらに発展していけるよう願っております。

本年は、第14次労働災害防止計画の初年度にあたり、社会を取り巻く環境変化もある中、目標値の達成に向けて労働災害を少しでも減らし、安心して健康に働くことができる職場の実現に向けて、窪田新支部長を中心に会員事業所の皆様のご支援とご協力を頂戴しながら、横浜南支部の諸活動を確実に推進いただくことをお願いしたいと思います。

最後となりましたが、横浜南労働基準監督署の皆様、横浜南支部会員事業所各位の益々のご発展と関係各位のご健勝を祈念いたしまして、退任のご挨拶とさせていただきます。

この1年間、本当にありがとうございました。

運営部会

新入社員安全衛生教育

今年度最初の研修として、77名もの新入社員を迎えて、かながわ労働プラザで開催いたしました。

新入社員安全衛生教育は、労働安全衛生法第59条に定める「労働者の就業に当たっての措置」のうち、「雇入れ時」の安全衛生教育を、事業主に代わって行う教育です。教育内容は労働安全衛生規則第35条1項で細かく定められており、講師はそれをベースに、ご自身の経験を交えてわかりやすく、丁寧に教育を進めていました。

講義の中には受講生が初めて耳にする言葉も多かった

開催日：2023年4月14日(金)
場 所：かながわ労働プラザ

受講者：77名

と思いますが、時には首を傾げながらも、一生懸命話を聞き、真剣にメモを取っていた姿が印象的でした。

受講いただいた皆様
が、けがや病気が無く
健やかな会社人生を送
り、今後ご活躍されま
すことを、心から願っ
ております。



運営部会

職長教育研修

横浜南支部主催の職長教育を万国橋会議センターにて受講者43名を対象に開催しました。

職長教育（監督者安全衛生教育）は、労働安全衛生法第60条に定められたもので、新たな責任ある職務に就くこととなった職長、または労働者へ指揮・命令する監督者に対し、所定の安全衛生教育の実施が義務付けられており、この養成を目的に開催する法定講習（12時間）です。

受講者のみなさまには、職長の役割、職長の職務、設備改善、環境改善の方法と改善の保持、作業方法の改善や、作業に関わる設備及び作業場所の保守管理について、その方法から作業手順の定め方・作業方法の改善（班別討議、発表含む）・リスクアセスメントの実施とその結果に基づくリスクの低減措置等について聴講いただきました。また、リスクアセスメントの実技にも取り組んでいただき、グループ演習な

開催日：2023年4月19日(水)、20日(木) 受講者：43名
場 所：万国橋会議センター

どでは活発な討議を行って頂きました。

安全管理者の転勤・異動により安全管理者が未選任の状態とならないよう研修修了者を複数人確保しておかれることが望まれます。各企業におかれましても、職場配置の際、ご確認の程をお願い申し上げます。

今回受講された皆さまが本研修の内容を十分理解し、労働災害のない職場を目指し、活躍されることを期待しております。



安全部会

安全管理者選任時研修

本年度第1回目となる「安全管理者選任時研修」を5月17日・18日に開催致しました。募集案内人員のほぼ定員となる47名の申し込みがあり5月では珍しく非常に暑い中、大勢の方の参加がありました。研修では「安全管理の進め方」「安全教育の方法」「労働安全関係法令」「危険性又は有害性等の調査とその結果に基づき講ずる措置」「労働安全衛生マネジメントシステム」等について講義をおこなって頂きました。リスクアセスメントの実習においては、受講者の方々の活発な意見交換により、多様な対策案が提案されました。

「安全管理者」は職場の安全を確

開催日：5月17日(水)・18日(木)
場 所：万国橋会議センター

受講者：47名

保する責務を担うと同時に、危険作業の停止措置や、危険箇所を立ち入り禁止とする重要な「権限」があります。受講者の皆さまが研修で得た知識と、この権限を有効に活用して職場の安全を確保し、労働災害撲滅を推進される事を期待いたします。



新部会長が決まりました

日頃、会員の皆様には、横浜南支部事業運営にご理解をいただき、誠にありがとうございます。

本年5月に各部会長が決まり、新体制でスタートしました。新型コロナウイルス感染症の位置づけが「2類相当」から「5類」に移行され日常が戻りつつありますが、各部会油断せず感染防止の工夫を凝らして事業を行っております。会員事業所様におかれましても、感染防止に注力しつつ、事業運営にご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

運営部会

山下 満里子
日本発条(株)



今年度も運営部会長を務めさせていただきます、日本発条株式会社の山下と申します。日頃は横浜南支部の各種行事にご参加、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に分類されたことを機会に、世間では様々な集合形式でのイベントが開催され、活況を呈しています。横浜南支部主催の行事では、企業の安全衛生活動を担う一員として、引き続き手指の消毒やマスク着用へのご理解をお願いしております。ご協力をお願いするとともに、化学物質管理者研修など直近の法改正に対応した研修などもございますので、積極的にご参加いただけたらと存じます。

今年度も監督署様のご指導と皆さまのご支援を賜り、部会活動に取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

労務部会

土田 謙介
三井金属アクト(株)



2023年度の労務部会長を務めさせていただきますことになりました、三井金属アクト株式会社人事部の土田と申します。

新型コロナの5類移行により日常が戻りつつありますが、油断できない難しい状況の中で、働く皆様やご家族の安全を第一に考え対応しておられる各企業の皆様に深く敬意を表します。

労務部会といたしましては、少しでも各企業の皆様方の安全衛生活動の支援ができるよう皆様のご支援・ご指導を仰ぎながら本年度の取り組みを行ってまいりますので、よろしくお願いいたします。

安全部会

常盤 和正
(株)バンテック



令和5年度の安全部会長を務めさせて頂くことになりました、株式会社バンテックの常盤と申します。

日頃より安全部会開催の各講演会・研修等にご理解・ご参加を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスの5類感染症の移行に伴い、昨年にも増して各講演会・研修会へも積極的な参加をお待ち申し上げます。

日々の作業におかれましては、安全管理者の指導のもとKYK時のリスクアセスメントでは、現場最先端の作業者が適正な対策の計画を実行することで安全に作業がされるものと思います。私たちの部会においては、安全管理者選任時研修やリスクアセスメント実務担当者講習等を実施し、現場に則した各種研修等を担当しております。

今年度につきましても安全衛生活動について各会員企業様へお力添えが出来れば幸いです。

この一年事務局とともに、横浜南労働基準監督署の皆様のご指導・ご鞭撻を仰ぎながら、安全部会員一丸となって良好な運営に取り組んでまいりますので何卒宜しくお願い申し上げます。

労働衛生部会

知花 勝
(株)東芝
横浜事業所



2023年度の労働衛生部会長を務めさせていただきますこととなりました(株)東芝横浜事業所の知花(ちばな)と申します。

部会長は5年ぶり2回目となります。各種教育や講習会の開催をはじめとして、会員各位の安心で安全、健康な職場環境づくりの実践のため、皆様のお役にたてますよう、部会員の皆様、更には産業保健活動委員会の皆様を通じて、共に取り組んでまいりたいと考えております。

何卒各行事への積極的なご参加のみならず、ご支援賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

広報部会

昼間 基広
山陽印刷(株)



広報部会長も4年目になります山陽印刷(株)の昼間と申します。

広報部会長のスタートはコロナ禍の始まりでした。早や4年、4年前の日常が戻りつつあります。この間南支部各部会活動におかれては、中止・延期も余儀なくされる大変なご苦労がありました。油断はできませんが、引き続き感染予防対策を講じつつ、会員事業所様の労務安全衛生活動に有意義な講習等を開いていただくことを望みます。

広報部会としましては、その活動が広く会員事業所の皆様に届くよう、また会員増強の一助となるよう努めてまいりますので、会員皆様方からのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

監督署だより

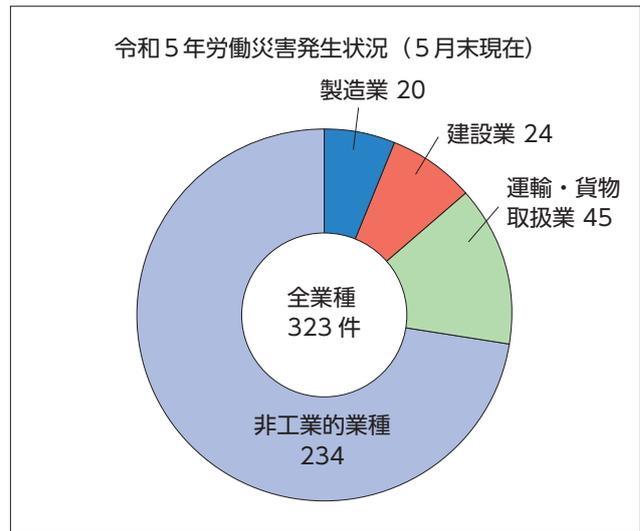
令和5年 業種別労働災害発生状況（令和5年5月末現在）

横浜南労働基準監督署

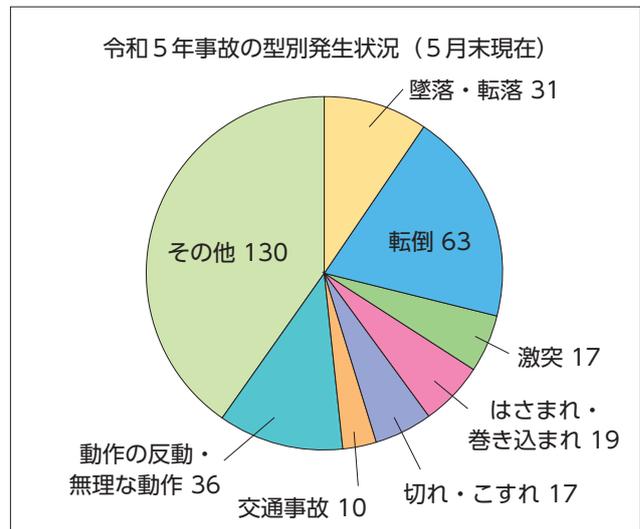
令和5年5月末現在、横浜南労働基準監督署管内における労働災害発生状況（死亡および休業4日以上）による死傷者数は、323人（前年同期335人）で前年に比べて12人減少（-3.6%）しています。

また、事故の型別では、転倒、動作の反動・無理な動作（腰痛を含む）といった行動災害が多く発生しています。

業種区分	令和5年5月末		前年同期		増減	
	死亡者数	死傷数計	死亡者数	死傷数計	件数	増減率
製造業	食料品製造	8	9	-1	-11.1%	
	繊維工業					
	衣服その他の繊維製品					
	木材・木製品					
	家具・装備品					
	パルプ・紙・紙加工品					
	印刷・製本					
	化学工業	2	1	1	100%	
	窯業土石製品					
	鉄鋼業					
	非鉄金属		1	-1	-	
	金属製品	5		5	-	
	一般機械器具	3	1	2	200%	
	電気機械器具			3	-3	
	輸送機械製造	2	5	-3	-60%	
電気・ガス・水道業						
その他の製造業			8	-8		
小計	20	28	-8	-29%		
建設業	土木工事業	6	3	3	100%	
	建築工事業（木建を除く）	13	10	3	30%	
	木造家屋建築工事業	2	2		-	
	その他の建設業	3	1	2	200%	
小計	24	16	8	50%		
運輸・貨物取扱業	鉄道・軌道・水運・航空業	1	1		-	
	道路旅客運送業	7	12	-5	-42%	
	道路貨物運送業	22	31	-9	-29%	
	その他の運輸交通業					
	陸上貨物取扱業	5	4	1	25%	
	港湾運送業	10	10		-	
小計	45	58	-13	-22%		
非工業的業種	農林・畜産・水産業	2	2		-	
	商業（新聞販売業除く）	32	22	10	45%	
	新聞販売業	4	6	-2	-33%	
	金融・広告業	2	2		-	
	通信業	1	1		-	
	教育・研究業	1	2	-1	-50%	
	保健衛生業	127	134	-7	-5%	
	接客娯楽業	23	20	3	15%	
	清掃と畜業（ピルメンを除く）	7	12	-7	-50%	
	ピルメンメンテナンス業	19	19		-	
その他の事業	16	14	2	14%		
小計	234	231	1	1%		
合計	323	333	-12	-3.6%		

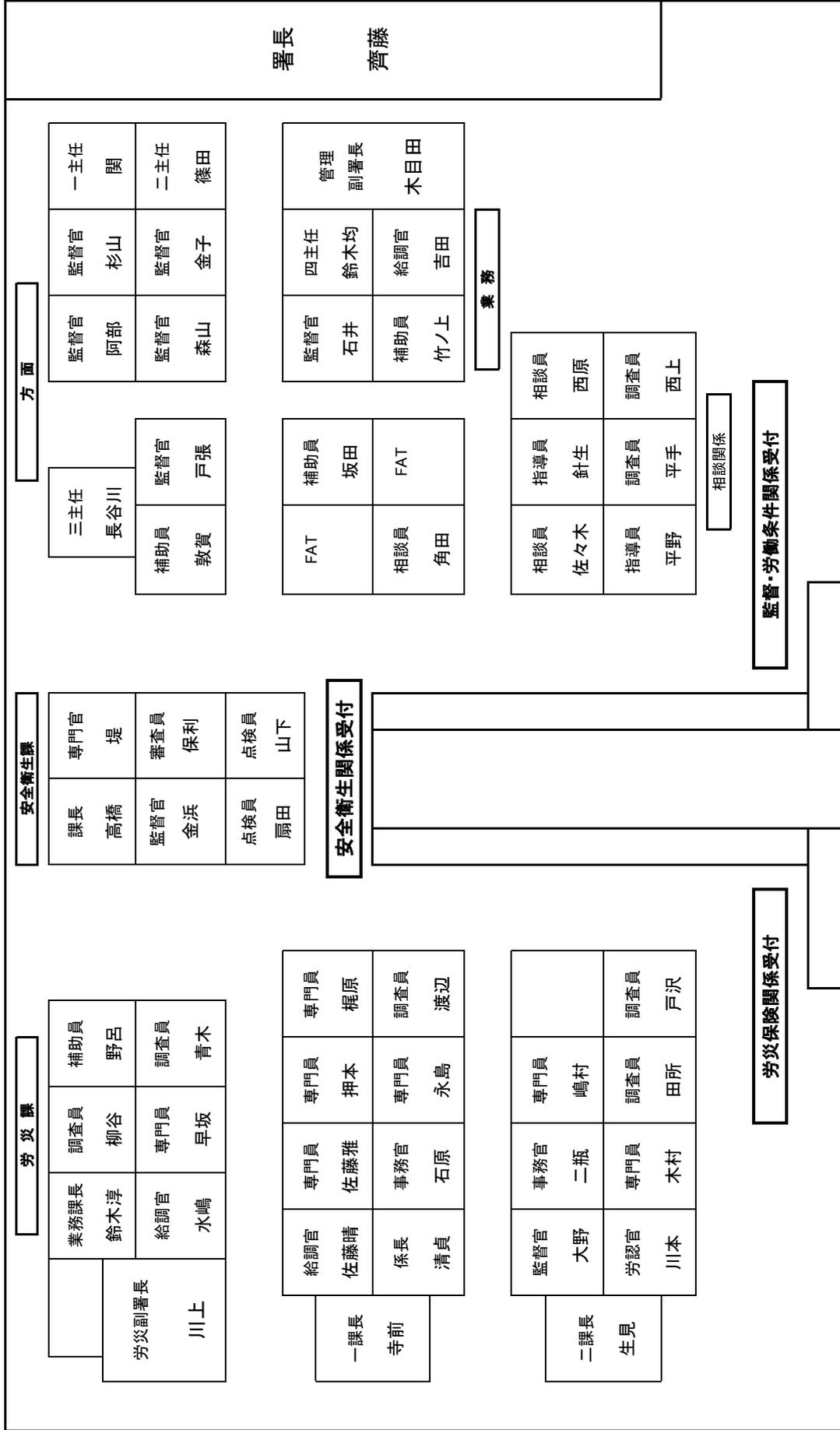


業種別では、非工業的業種いわゆる第3次産業が多く発生しています。



事故の型別では、記載のない事故の型をその他に含まれています。また、コロナウイルス感染症もその他に含まれています。

横浜南労働基準監督署職員配置図



事務局だより

新規会員の募集

(公社)神奈川労務安全衛生協会横浜南支部では、地域内(中区、南区、港南区、磯子区、金沢区)事業所の皆様に向けて、当協会加入の促進活動を展開しております。近隣やお知り合いの事業所等でまだ未加入の事業所様をごいましたら、横浜南支部事務局までご紹介ください。



支部通常総会完了のお知らせ

- ・日 時：2023年5月10日(水) 午後3時より
・会 場：かながわ労働プラザ (Lプラザ) 3階多目的ホール A
JR石川町駅中華街口(北口) 徒歩3分
*すべての議事が承認されました。
*新型コロナウイルス感染症沈静化しつつあり、会員事業所様に総会出席を依頼し開催いたしました。会員事業所様においては総会出席及び委任状提出にご協力いただきありがとうございました。

全国労働衛生週間横浜南地区推進大会について

- ・日 時：2023年9月5日(火) 13時15分より
・会 場：磯子公会堂 横浜市磯子区磯子3-5-1
*多数の方のご参加お待ちしております。

出張講習について

会員事業所様に出向いて、安全衛生教育、特別教育等出張講習を承ります。受講者の人数がまとまるのが条件になりますが、出張講習の要望がありましたら支部事務局までお問い合わせください。横浜南支部 TEL：045-651-4701

化学物質管理者研修のご案内について

労働安全衛生法関係省令の改正により、事業所による化学物質管理が「法令準拠型」から「自律的な管理」への転換が求められることになり、事業所の業種・規模に関わらず化学物質管理者の選任が必要になります。横浜南支部では「取扱う事業所」を対象に研修を開催します。開催日：8月30日(水)、11月10日(金) 会場：万国橋会議センター

特定化学物質及び四アルキル鉛作業主任者技能講習

特定化学物質及び四アルキル鉛作業主任者技能講習を横浜西・藤沢・横浜南の3支部共催で開催します。多数の方の受講をお待ちしています。
・日 時：9月21日(木)22日(金)
・会 場：鎌倉芸術館 (JR大船駅東口または笠間口下車 徒歩約10分)
・申 込：藤沢支部ホームページから申込をしてください。

全国産業安全衛生大会 in 名古屋

全国産業安全衛生大会は、9月27日～29日ポートメッセ名古屋で開催されます。併せて、緑十字展が開催されます。多数の方にご参加いただきますようよろしくお願いたします。

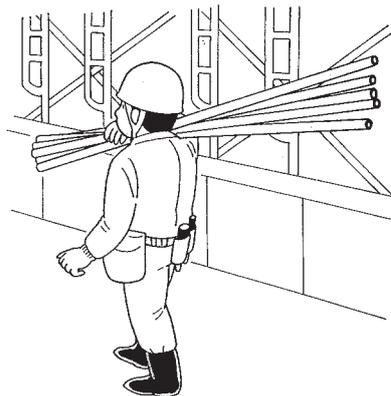
横浜南支部行事予定 (7月～10月分)

Table with 3 columns: 行事内容, 会 場, 実施日. Rows include: 危険体験研修, 安全管理者選任時研修, 有機溶剤特別教育, etc.

クイズ
どんな危険？

-- 電線管運搬 --

状況：
あなたは、倉庫より建設現場へ電線用ビニール管(1本2m・1kg)を運搬している。



(中央労働災害防止協会「短時間 KYT イラストシート集」より) (KYT-12)

- 1. 電線管を背負って歩くと、足に当たります。
2. 歩行中に足が滑ると、作業していたり、転倒する。
3. 電線管が足に当たると、痛みを感じ、作業が止まることがあります。
4. 床に落ちていた角材に気がつかず、足で踏んで転倒する。
5. 後ろから思いがけず来た人が、電線管の先端に当たります。
9. 左右の電線管の向きを間違えると、歩行時に足に当たります。

編集後記

5月に新型コロナウイルス感染症が「5類移行」となり4年前の日常が戻りつつあります。

マスクなしの方も目につくようになり、「飲みにケーション」の機会も増え始めたのを実感しています。昭和世代には当たり前の「とりあえずビール！」も多様化の時代になりました。そんなことを想っていたら、久しぶりにビアガーデンに行ってみたくなりました。

皆様、常日頃安全衛生を心がけコロナ感染予防対策もしっかり講じてきた4年間。緊張の連続は思わぬ事故にも繋がりがねません。お酒に限らずちょっと一息入れてもいいのではないのでしょうか。(M.H.)